

患者さんへ

「 Robustness treatment planning in intrafraction motion using TomoDirect intensity-modulated radiotherapy for breast cancer （呼吸による動きを考慮した新しい計算方式による乳がん放射線予防照射）」に関する研究について

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1. 研究の対象

2020年03月より2020年08月までに湘南鎌倉総合病院 放射線腫瘍科で右乳がんの手術後の予防的放射線治療を行った患者さんを対象とします。

2. 研究目的・方法

呼吸による臓器の動きを考慮した新しい計算方法であるロバスト照射方法を利用して最適化線量計算を行い、従来の治療計画による線量と比較検討することを目的とします。研究期間は、施設院長承認後 ～ 2022年7月までです。

3. 情報の利用拒否

情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんのご家族等で患者さんの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

4. 研究に用いる情報の種類

- ① 患者背景（年齢、性別、体重）
- ② 病歴情報（原疾患、合併症）
- ③ 放射線治療時のCTデータ 等

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究責任者：

氏名：本郷 秀幸

湘南鎌倉総合病院 放射線腫瘍科・医学物理士

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

氏名：大村 素子

湘南鎌倉総合病院・放射線腫瘍科・部長

神奈川県鎌倉市岡本 1370-1

電話番号 0467-67-1717

(2020年 9月 1日作成 (第1版))